

2015年度第1四半期決算の概要 及び 2015年度業績予想の概要

三井化学株式会社

2015年7月31日

本資料の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

目次

1. 2015年度第1四半期決算の概要	
1)2015年度第1四半期 事業概況およびトピックス	… 1
2)決算の概要	… 2、3
3)セグメント別 売上高・営業利益の内訳 (増減分析 対前年決算)	… 4
4)営業外損益及び特別損益の内訳	… 5
5)貸借対照表	… 6
6)キャッシュ・フロー計算書	… 7
2. 2015年度業績予想の概要	
1)2015年度第2四半期以降のトピックス	… 8
2)業績予想の概要	… 9
3)営業利益推移 (14年度決算→15年度当初予想→15年度今回予想)	…10
4)セグメント別 売上高・営業利益の予想 (上期・年度)	…11
5)セグメント別 営業利益の予想 (対当初予想)	…12
6)営業外損益及び特別損益の内訳	…13
7)キャッシュ・フロー計算書	…14
3. 補助資料	…15~22

1. 2015年度第1四半期決算の概要

1) 2015年度第1四半期 事業概況およびトピックス

<事業概況>

- ◆ヘルスケア：メガネレンズ用材料、不織布等の海外需要拡大に伴って堅調に推移。
- ◆モビリティ：エラストマー、PPコンパウンド等における海外の需要好調が継続、また機能性ポリマーも、電子情報関連材料向けを中心に好調が継続。
- ◆フード&パッケージング：機能性フィルム・シートは、高付加価値分野における需要拡大、新製品拡販等により、順調に拡大。
農薬は、国内外販売が順調に推移。
- ◆国内石化事業については、設備稼働が高水準で推移。
- ◆大型市況製品の構造改革も予定通り進捗。
ポリウレタン材料については、海外市況の低迷が継続。

<トピックス>

- ・大牟田工場にて新規ポリウレタン材料の新プラント建設着工（15年4月）
（特殊イソシアネートFORTIMO®及びSTABIO®製造設備、2千t/年、16年8月営業運転予定）

2) 決算の概要

(単位：億円)

摘 要	14年度 4-6月決算	15年度 4-6月決算	増減	増減率
売上高	3,892	3,791	△ 101	△3%
営業利益	104	227	123	118%
営業外損益	△ 18	5	23	—
経常利益	86	233	147	171%
特別損益	△ 4	△ 5	△ 1	—
税金等調整前 四半期純利益	82	227	145	178%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	34	168	134	397%
為替レート(円/US\$)	102	121	+ 19	
国産ナフサ(円/KL)	69,900	49,000	△ 20,900	

2) 決算の概要

(単位：億円)

摘 要	14年度決算	15年度 4-6月決算	増減	増減率
有利子負債	5,487	5,348	△ 139	△3%
Net 有利子負債	4,967	4,785	△ 182	△4%
自己資本	4,062	4,226	164	4%
Net D / E レシオ (倍)	1.22	1.13	△ 0.09	—
自己資本比率 (%)	28.8	30.3	1.5	—

(単位：社)

摘 要	14年度決算	15年度 4-6月決算	増減
連結対象会社数			
連結子会社	100	100	0
持分法子会社	8	8	0
持分法関連会社	29	29	0
連結対象会社計	137	137	0

3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳 (増減分析 対前年決算)

(単位：億円)

セグメント	売上高			営業利益			増減内訳		
	14年度 4-6月決算	15年度 4-6月決算	増減	14年度 4-6月決算	15年度 4-6月決算	増減	数量差	交易条件	固定費他
ヘルスケア	342	465	123	25	19	△ 6	7	3	△ 16
機能樹脂	426	464	38	39	76	37	10	25	2
ウレタン	357	385	28	△ 22	△ 17	5	0	7	△ 2
基礎化学品	856	748	△ 108	△ 31	10	41	1	29	11
石化	1,517	1,310	△ 207	75	108	33	7	49	△ 23
フード & パッケージング	307	328	21	31	47	16	10	10	△ 4
その他	87	91	4	△ 13	△ 16	△ 3	-	-	△ 3
合計	3,892	3,791	△ 101	104	227	123	35	123	△ 35

4) 営業外損益及び特別損益の内訳

営業外損益

(単位：億円)

摘 要	14年度 4-6月決算	15年度 4-6月決算	増減
持分法投資損益	3	13	10
金融収支	△ 11	△ 10	1
為替差損益	△ 10	6	16
その他の	0	△ 4	△ 4
営業外損益 合計	△ 18	5	23

特別損益

(単位：億円)

摘 要	14年度 4-6月決算	15年度 4-6月決算	増減
資産売却益	2	3	1
特別利益計 (A)	2	3	1
固定資産処分・売却損	2	7	5
減損損失	2	—	△ 2
関連事業損失	—	1	1
その他の	2	—	△ 2
特別損失計 (B)	6	8	2
特別損益 合計 (A-B)	△ 4	△ 5	△ 1

5) 貸借対照表

(単位：億円)

摘要	15年3月	15年6月	増減	摘要	15年3月	15年6月	増減
流動資産	(7,317)	(7,172)	(△ 145)	負債	(9,405)	(9,074)	(△ 331)
現預金	520	563	43	買掛債務	1,642	1,535	△ 107
売掛債権	2,991	2,943	△ 48	有利子負債	5,487	5,348	△ 139
たな卸資産	2,913	2,800	△ 113	その他	2,276	2,191	△ 85
その他	893	866	△ 27				
固定資産	(6,801)	(6,777)	(△ 24)	純資産	(4,713)	(4,875)	(162)
有形・無形 固定資産	5,064	4,992	△ 72	株主資本	3,671	3,807	136
[うち無形]	[728]	[680]	[△ 48]	その他の包括利益 累計額	391	419	28
投資等	1,737	1,785	48	非支配株主持分	651	649	△ 2
合計	14,118	13,949	△ 169	合計	14,118	13,949	△ 169

6) キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

摘 要	14年度 4-6月決算	15年度 4-6月決算	増減
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー (A)	120	355	235
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー (B)	△ 75	△ 121	△ 46
フリーキャッシュ・フロー (A + B)	45	234	189
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 218	△ 188	30
IV. その他	△ 4	-	4
現預金等増減	△ 177	46	223

2. 2015年度業績予想の概要

1) 2015年度 第2四半期以降のトピックス

<トピックス>

- ・韓国SKC社とのポリウレタン材料事業統合に関する合併会社設立 (15年7月)
- ・シンガポールにおける「エボリュー™」プラント新設 (30万トン/年：15年上期)
- ・世界初のXDI大型プラント、大牟田工場にて営業運転開始 (5千トン/年：15年10月)
- ・インドにおけるバイオポリオールプラント新設 (15年下期)

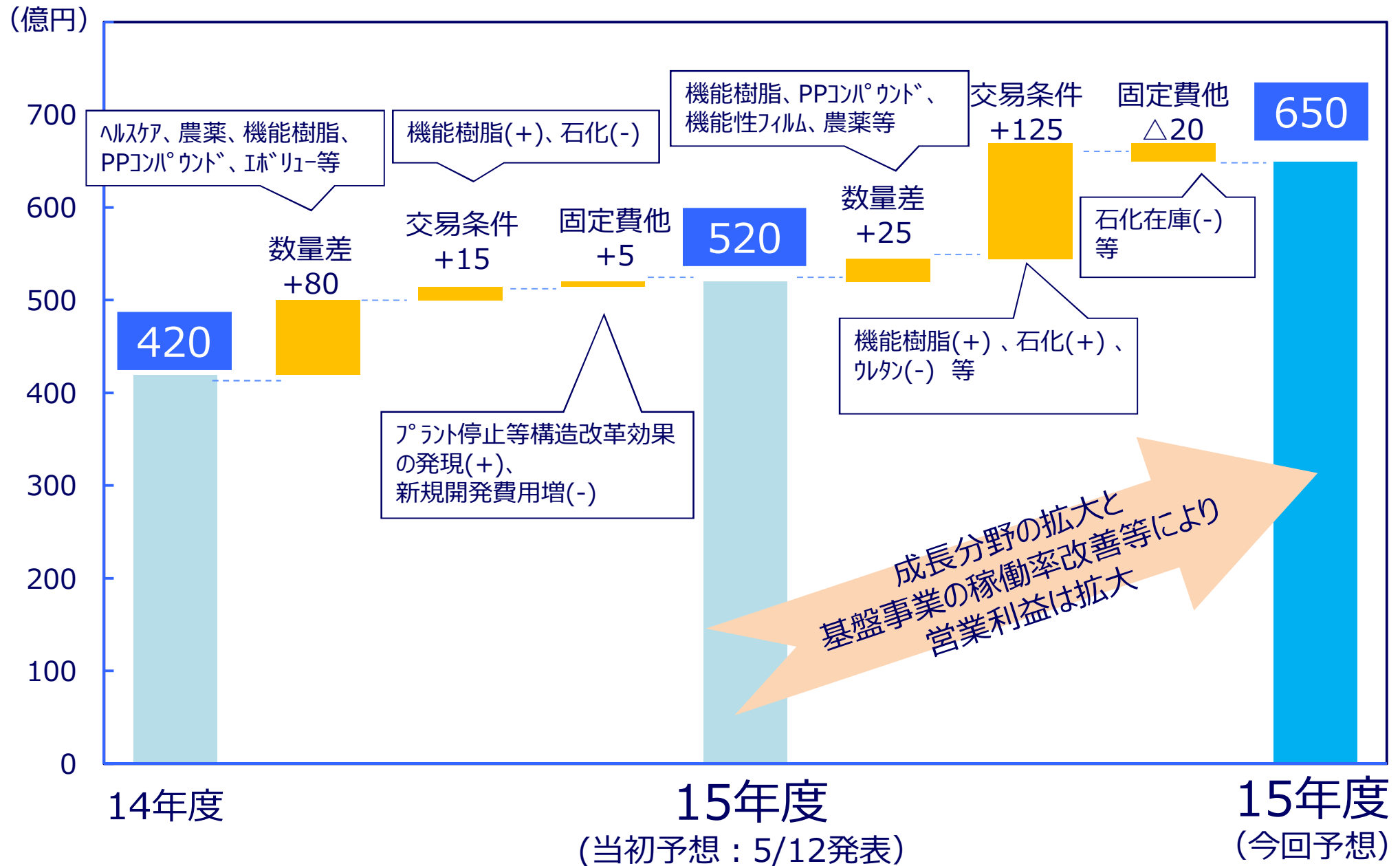
2) 業績予想の概要

(単位：億円)

摘要	14年度決算 (a)		15年度今回予想 (b)		増減 (b)-(a)		15年度当初予想 (15.5.12発表)	
	4-9月	年度	4-9月	年度	年度	%	4-9月	年度
売上高	7,760	15,501	7,300	14,400	△ 1,101	△ 7%	7,000	14,100
営業利益	186	420	330	650	230	55%	180	520
営業外損益	8	24	△ 20	△ 70	△ 94	-	△ 40	△ 50
経常利益	194	444	310	580	136	31%	140	470
特別損益	△ 33	△ 86	△ 20	△ 60	26	-	△ 10	△ 50
税金等調整前 当期純利益	161	358	290	520	162	45%	130	420
親会社株主に 帰属する 当期純利益	74	173	180	320	147	85%	50	250
為替レート(円/US\$)	103	110	121	120	+ 10		120	120
国産ナフサ(円/KL)	70,400	63,500	47,000	48,500	△ 15,000		50,000	50,000

配当	中間	期末	中間	期末	中間	期末
	2 円/株	3 円/株	3 円/株	3 円/株	3 円/株	3 円/株
	通期	5 円/株	通期	6 円/株	通期	6 円/株

3) 営業利益推移 (14年度決算→15年度当初予想→15年度今回予想)



4) セグメント別 売上高・営業利益の予想 (上期・年度)

(単位：億円)

セグメント	売上高					営業利益				
	14年度決算		15年度今回予想		増減 (b) - (a)	14年度決算		15年度今回予想		増減 (b) - (a)
	4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)		4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)	
ヘルスケア	684	1,382	820	1,560	178	45	91	45	110	19
機能樹脂	857	1,745	910	1,780	35	71	187	135	245	58
ウレタン	750	1,548	700	1,230	△ 318	△ 35	△ 35	△ 30	△ 50	△ 15
基礎化学品	1,744	3,308	1,560	3,020	△ 288	△ 49	△ 79	0	0	79
石化	2,940	5,844	2,470	5,060	△ 784	125	216	150	295	79
フード & パッケージング	613	1,292	640	1,350	58	53	91	75	130	39
その他	172	382	200	400	18	△ 24	△ 51	△ 45	△ 80	△ 29
合計	7,760	15,501	7,300	14,400	△ 1,101	186	420	330	650	230

注) 14年度セグメント別の金額は、業績対比のための概算数値であり、監査を受けておりません。

5) セグメント別 営業利益の予想 (対当初予想)

15年度 上期

(単位：億円)

セグメント	営業利益			主要増減内訳 (営業利益)
	当初予想 (15.5.12)	今回予想	増減	
ヘルスケア	55	45	△ 10	歯科材料等(-)
機能樹脂	100	135	35	機能性ポリマー拡販等(+)
ウレタン	△ 15	△ 30	△ 15	ポリウレタン材料市況低迷(-)
基礎化学品	△ 25	0	25	市況等(+)
石化	60	150	90	PPコンパウンド等拡販(+)、稼働率上昇(+)
フード&パッケージング	45	75	30	機能性フィルム及び農薬拡販(+)
その他	△ 40	△ 45	△ 5	
合計	180	330	150	

15年度 下期

(単位：億円)

セグメント	営業利益			主要増減内訳 (営業利益)
	当初予想 (15.5.12)	今回予想	増減	
ヘルスケア	65	65	0	
機能樹脂	95	110	15	拡販等(+)
ウレタン	0	△ 20	△ 20	ポリウレタン材料市況低迷(-)
基礎化学品	0	0	0	
石化	145	145	0	
フード&パッケージング	55	55	0	
その他	△ 20	△ 35	△ 15	
合計	340	320	△ 20	

6) 営業外損益及び特別損益の内訳

営業外損益

(単位：億円)

摘 要	14年度決算		15年度今回予想		増減 (b)-(a)
	4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)	
持分法投資損益	4	△ 1	—	△ 20	△ 19
金融収支	△ 16	△ 23	△ 20	△ 45	△ 22
為替差損益	18	52	6	6	△ 46
その他の	2	△ 4	△ 6	△ 11	△ 7
営業外損益 合計	8	24	△ 20	△ 70	△ 94

特別損益

(単位：億円)

摘 要	14年度決算		15年度今回予想		増減 (b)-(a)
	4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)	
資産売却益	2	23	3	3	△ 20
特別利益計 (A)	2	23	3	3	△ 20
固定資産処分・売却損	15	45	22	62	17
減損損失	18	53	—	—	△ 53
関連事業損失	—	—	1	1	1
その他の	2	11	—	—	△ 11
特別損失計 (B)	35	109	23	63	△ 46
特別損益 合計 (A-B)	△ 33	△ 86	△ 20	△ 60	26

7) キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

摘 要	14年度決算		15年度今回予想		増減 (b)-(a)	15年度当初予想 (15.5.12発表)	
	4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)		4-9月	年度
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー (A)	151	583	500	870	287	370	810
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー (B)	△ 168	△ 350	△ 300	△ 530	△ 180	△ 310	△ 540
フリーキャッシュ・フロー (A + B)	△ 17	233	200	340	107	60	270
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 117	△ 466	△ 210	△ 290	176	△ 50	△ 290
IV. その他	5	27	—	—	△ 27	—	—
現預金等増減	△ 129	△ 206	△ 10	50	256	10	△ 20

3. 補助資料

- 1) 主要製品価格の状況
- 2) セグメントの増減概要（売上高・営業利益）
- 3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳（四半期別）

1) 主要製品価格の状況

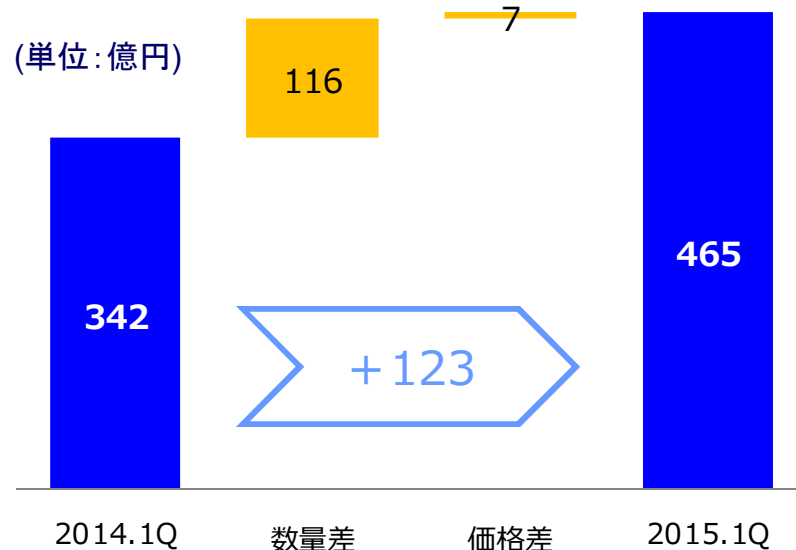
(P E国内、P P国内、P H国内、B P A国内：国内価格改定幅)

年		2012年		2013年				2014年				2015年	
月		7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月
国産基準 ナフ価格	(円/KL)	49,800	55,800	63,800	65,500	63,900	67,800	72,000	69,900	70,900	66,000	47,000	49,000
P E国内	(円/KG)	△20円 程度	+10円 程度	+15円 程度	+5円 程度	→	+10円 程度	+10円 程度	→	→	→	△30円 程度	→
P P国内	(円/KG)	△20円 程度	+10円 程度	+15円 程度	+5円 程度	→	+10円 程度	+10円 程度	→	→	→	△30円 程度	→
P H国内 (フォーム価格)	(円/KG)	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
B Z (*ACP)	(\$/T)	\$1,110	\$1,320	\$1,430	\$1,310	\$1,250	\$1,290	\$1,330	\$1,270	\$1,380	\$1,060	\$650	\$790
B P A国内	(円/KG)	△14円 (8月~)	+13円 (11月~)	+36円 (3月~)	→	→	→	+21円 (3月~)	→	→	→	→	→
B P A 中国市況	(\$/T)	\$1,690	\$1,750	\$1,920	\$1,740	\$1,660	\$1,630	\$1,660	\$1,670	\$1,910	\$1,620	\$1,430	\$1,390
P T A 中国市況	(\$/T)	\$1,030	\$1,120	\$1,170	\$1,050	\$1,080	\$1,020	\$940	\$910	\$980	\$760	\$620	\$720
P X (*ACP)	(\$/T)	\$1,340	\$1,530	\$1,630	\$1,410	\$1,450	\$1,440	\$1,300	\$1,260	\$1,350	\$1,040	\$780	\$930
T D I 中国市況	(\$/T)	\$2,830	\$2,770	\$2,680	\$2,530	\$2,375	\$2,340	\$2,330	\$2,320	\$2,340	\$2,280	\$1,940	\$1,740

*ACP アジア圏契約価格

2-1) ヘルスケアセグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2015年度第1四半期 対 2014年度第1四半期)



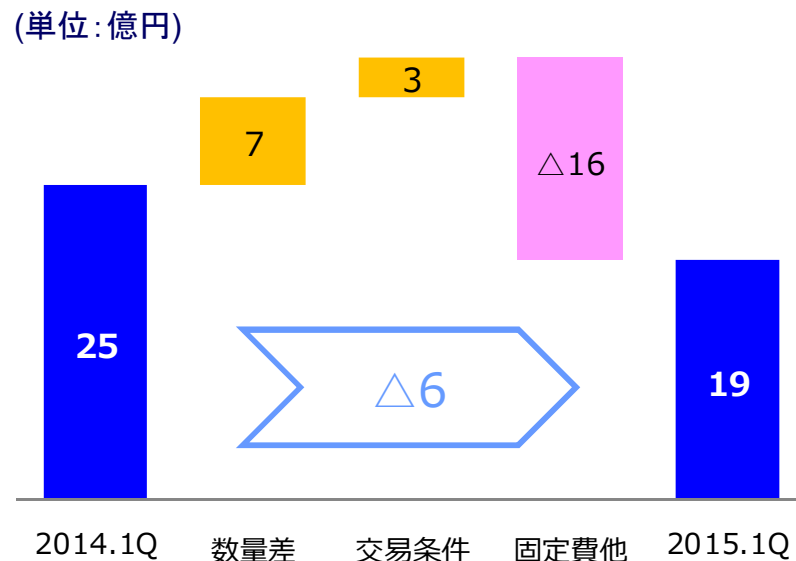
465億円 (前年同期比 +123億円)

数量差 +116億円

- ・メガネレンズ用材料、不織布等の海外需要拡大に伴う拡販。
- ・歯科材料事業の決算期変更。

価格差 +7億円

営業利益増減 (2015年度第1四半期 対 2014年度第1四半期)



19 億円 (前年同期比 △6億円)

数量差 +7億円

メガネレンズ用材料、不織布等の海外需要拡大に伴う拡販。

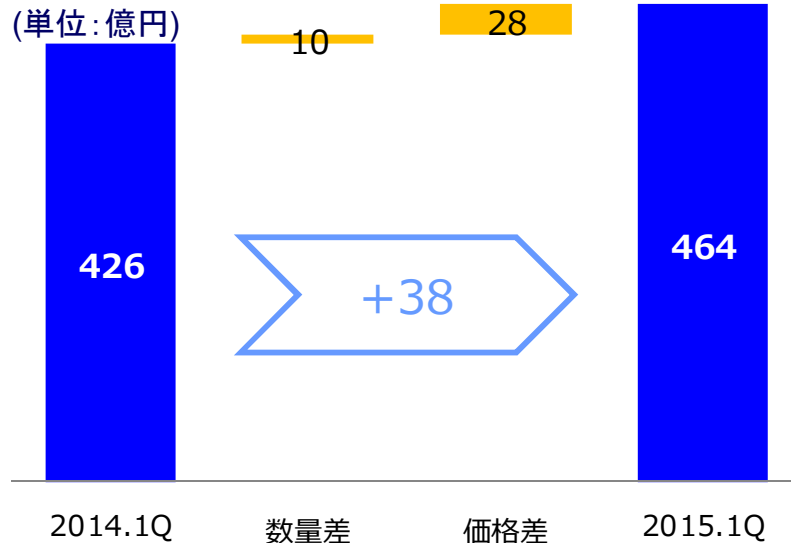
交易条件 +3億円

固定費他 △16億円

歯科材料事業の決算期変更によるのれん償却費等の増加。

2-2) 機能樹脂セグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2015年度第1四半期 対 2014年度第1四半期)



464億円 (前年同期比 +38億円)

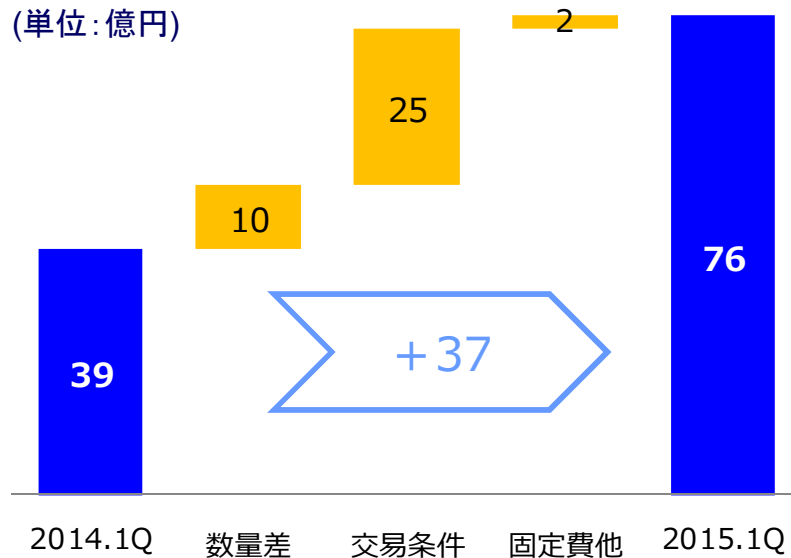
数量差 +10億円

- ・自動車用途を中心としたグローバル需要拡大に伴うエラストマー及び機能性コンパウンドの拡販。
- ・電子情報関連用途の需要拡大に伴う機能性ポリマーの拡販。

価格差 +28億円

主に為替差。

営業利益増減 (2015年度第1四半期 対 2014年度第1四半期)



76億円 (前年同期比 +37億円)

数量差 +10億円

- ・自動車用途を中心としたグローバル需要拡大に伴うエラストマー及び機能性コンパウンドの拡販。
- ・電子情報関連用途の需要拡大に伴う機能性ポリマーの拡販。

交易条件 +25億円

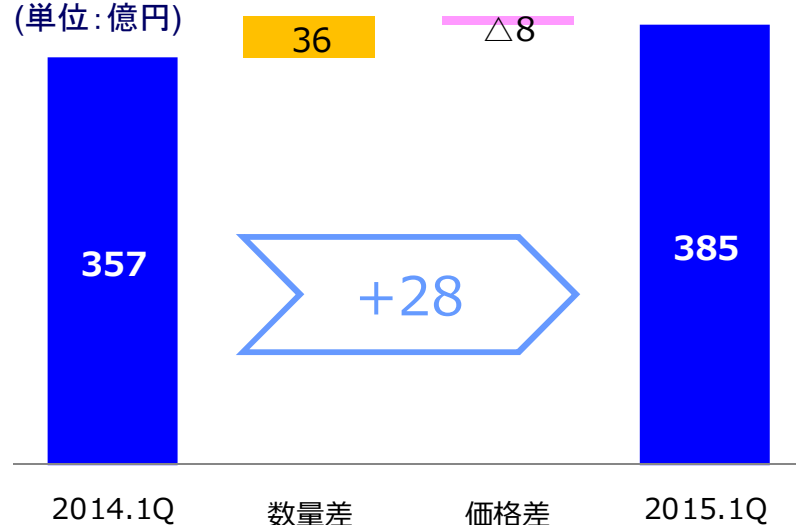
為替差等。

固定費他 +2億円

2-3) ウレタンセグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2015年度第1四半期 対 2014年度第1四半期)

(単位: 億円)



385億円 (前年同期比 +28億円)

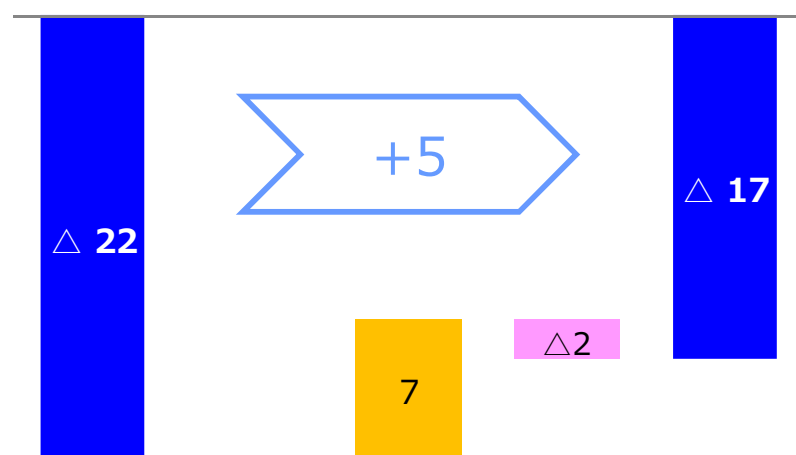
数量差 +36億円

決算期変更等。

価格差 △8億円

営業利益増減 (2015年度第1四半期 対 2014年度第1四半期)

2014.1Q 数量差 交易条件 固定費他 2015.1Q



△17億円 (前年同期比 +5億円)

数量差 ±0億円

交易条件 +7億円

ポリウレタン材料の海外市況下落あるも為替差等により増益。

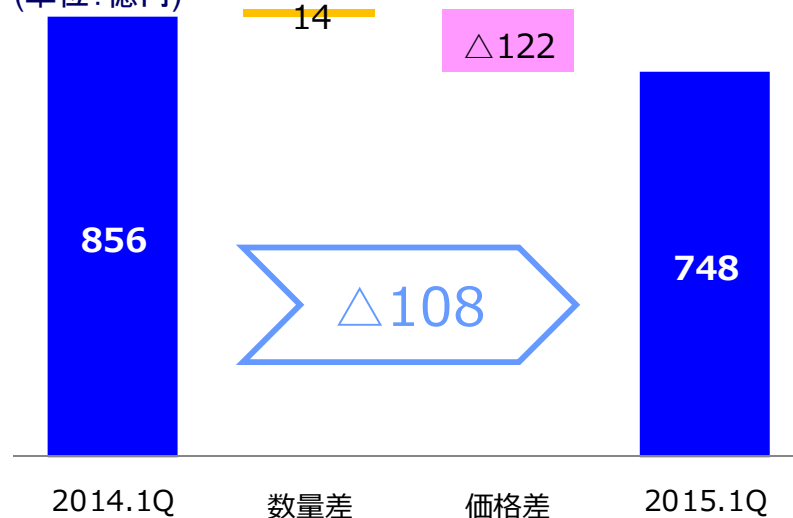
固定費他 △2億円

(単位: 億円)

2-4) 基礎化学品セグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2015年度第1四半期 対 2014年度第1四半期)

(単位: 億円)



748億円 (前年同期比 Δ 108億円)

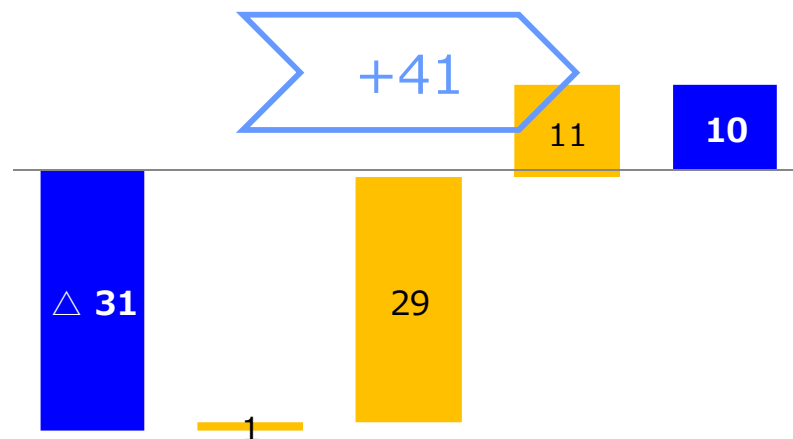
数量差 +14億円

価格差 Δ 122億円

原油価格下落に伴う市況価格下落の影響等。

営業利益増減 (2015年度第1四半期 対 2014年度第1四半期)

2014.1Q 数量差 交易条件 固定費他 2015.1Q



10億円 (前年同期比 +41億円)

数量差 +1億円

交易条件 +29億円

市況等。

固定費他 +11億円

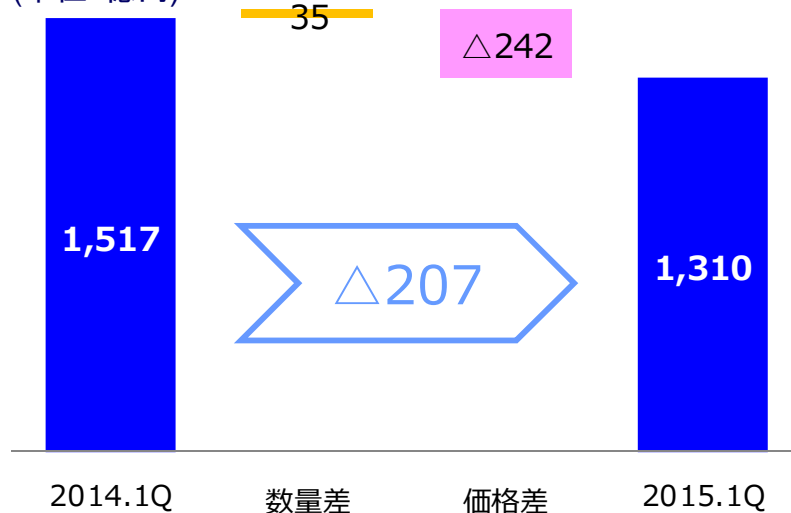
合理化等。

(単位: 億円)

2-5) 石化セグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2015年度第1四半期 対 2014年度第1四半期)

(単位: 億円)



1,310億円 (前年同期比 Δ 207億円)

数量差 +35億円

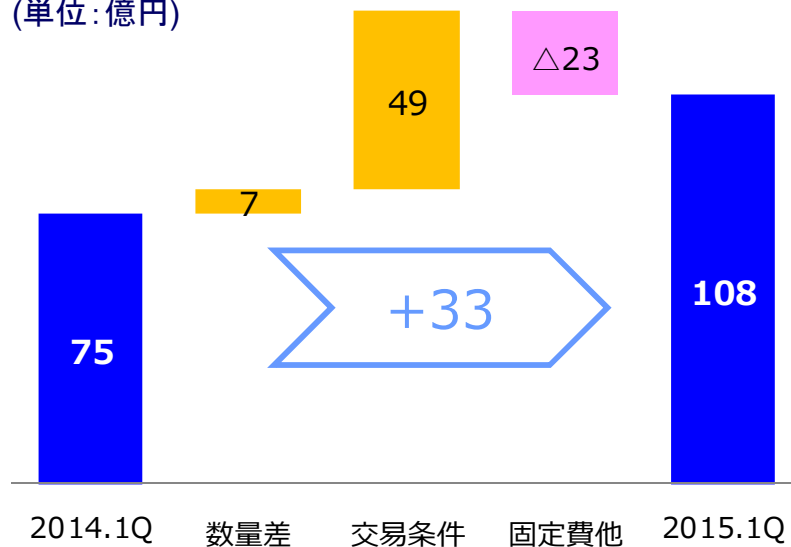
海外の自動車向けPPコンパウンドの拡販等。

価格差 Δ 242億円

原油価格下落に伴う製品価格への影響等。

営業利益増減 (2015年度第1四半期 対 2014年度第1四半期)

(単位: 億円)



108億円 (前年同期比 +33億円)

数量差 +7億円

海外の自動車向けPPコンパウンドの拡販等。

交易条件 +49億円

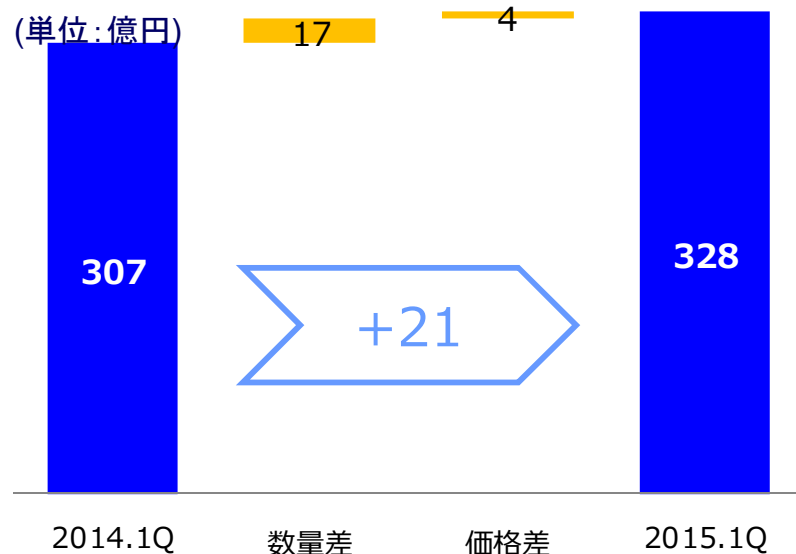
設備稼働率の改善等。

固定費他 Δ 23億円

在庫減等。

2-6) フード&パッケージングセグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2015年度第1四半期 対 2014年度第1四半期)



328億円 (前年同期比 +21億円)

数量差 +17億円

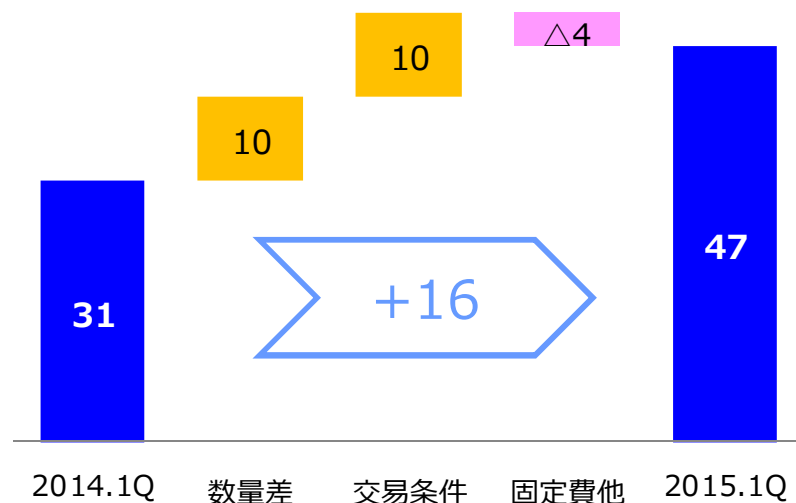
- ・機能フィルム・シートの、高付加価値分野における需要の拡大及び新製品の拡販。
- ・農薬の、国内消費増税反動を受けた前年に対する増販。

価格差 +4億円

為替差等。

営業利益増減 (2015年度第1四半期 対 2014年度第1四半期)

(単位: 億円)



47億円 (前年同期比 +16億円)

数量差 +10億円

機能フィルム・シート及び農薬の拡販等。

交易条件 +10億円

為替差等。

固定費他 △4億円

農薬研究費の増加等。

3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳 (四半期別)

売上高推移

(単位：億円)

セグメント	14年度				15年度
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月
ヘルスケア	342	342	340	358	465
機能樹脂	426	431	427	461	464
ウレタン	357	393	413	385	385
基礎化学品	856	888	802	762	748
石化	1,517	1,423	1,489	1,415	1,310
フード&パッケージング	307	306	322	357	328
その他	87	85	99	111	91
合計	3,892	3,868	3,892	3,849	3,791

注) 14年度セグメント別の金額は、業績対比のための概算数値であり、監査を受けておりません。

営業利益推移

(単位：億円)

セグメント	14年度				15年度
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月
ヘルスケア	25	20	15	31	19
機能樹脂	39	32	47	69	76
ウレタン	△ 22	△ 13	7	△ 7	△ 17
基礎化学品	△ 31	△ 18	△ 12	△ 18	10
石化	75	50	70	21	108
フード&パッケージング	31	22	23	15	47
その他	△ 13	△ 11	△ 9	△ 18	△ 16
合計	104	82	141	93	227

注) 14年度セグメント別の金額は、業績対比のための概算数値であり、監査を受けておりません。



Mitsui Chemicals

新たな顧客価値を創造し、事業活動を通じて、
社会課題を解決する